

令和8年3月24日

公益財団法人太田サンライン

沖縄大学 人文学部 こども文化学科

二年

拝啓

この度は、二年間にわたり奨学金という温かい  
ご支援を賜り、誠にありがとうございます。経済的な  
ご支援のおかげで、安心して学業に専念することが  
できましたことを心より感謝申し上げます。

大学では、教育について幅広く学びながら、子どもの  
発達や学びのあり方、授業づくりの工夫などについて  
理解を深められました。授業の中では、模擬授業を  
行う機会もあり、実際に子どもに教える場面を  
想定しながら授業を考えることで、教えることの  
難しさと同時に、子どもに関わることの楽しさややりがいと

やまと

実感することができました。

また、いよいよ奨学金は主に学習環境を整えるために活用させていただきました。

これまでレポート作成などの課題は大学のパソコンを利用して行うことが多かったのですが、奨学金を使って自分のパソコンを購入することができました。

その結果、自宅でも課題やレポート作成に取り組めるようになりました。そのことで、時間を有効に使いながら学習を進めることができるようになりました。学習環境が整ったことで、これまで以上に主体的に学びに向き合うことができていいると感じています。

奨学金を通していただいたご支援は、私が学び続ける上で大きな励みとなりました。将来は、子ども一人ひとりの個性や思いに寄り添い、その可能性を引き出すことができる教師になることを目標としています。大学の学びを大切にしながら、知識や指導力だけでなく、人としても成長し、子どもたちにとって安心できる存在になれるよう努力していきたいと考えています。

このご恩を忘れることなく、将来は社会に  
貢献できる人材となれるよう、今後も努力を重ねて  
まいります。

未筆ではございますが、貴財団のますますの  
ご発展をいよりお祈り申し上げます。この度は  
誠にありがとうございました。

敬具